

市民の声をしっかり聞いて進める計画に 総務委、「第6次上越市行政改革推進計画」案を審議



率的な組織体制の推進。審議では、委員から活発な質問、意見が出されました。特に第三セクター等の経営健全化については、突っ込んだ議論が行われました。この問題については、橋爪議員が、9月議会の総括質疑でも取り上げています。

市側は「経営状況の著しい悪化は、市の財政にも深刻な影響を及ぼすことが懸念される」「存廃を含めて検証する抜本的改革を含む経営健全化に取り組む」との記述にとどまりました。

委員会で橋爪議員は、3点にわたって発言しました。

まず、「行革の大綱と推進計画が一体化したものと示されているが、市民にとって分かりやすいものでなければならぬ」として、「平成31年度から34年度の動きが見えるようにするには年次計画を合わせて提示すべきだ」と主張しました。

次に第三セクターの問題について、議会報告会である市民が「固まったものを示され、市民の声が反映されない」という意見を述べていたことを紹介し、「個別にどう

12月議会の審議日程 (開始時間はいずれも10時)

日(曜)	会議名	会議室名	備考
4日(火)	本会議	議場	提案理由説明 総括質疑
5日(水)	文教委員会	第1委員会室	上野議員担当
6日(木)	厚生委員会	第1委員会室	橋本議員担当
7日(金)	農政建設委員会	第1委員会室	付託案件審査
10日(月)	総務委員会	第1委員会室	橋爪議員担当
11日(火)	本会議	議場	一般質問
12日(水)	本会議	議場	一般質問
13日(木)	本会議	議場	一般質問
14日(金)	本会議	議場	一般質問
18日(火)	本会議	議場	付託案件の採決



3回目の上越市原子力防災訓練が11月18日、行われました。今回は情報伝達訓練、屋内退避訓練及び避難経路所になっている頸城区の希望館までバスによる移動訓練でした。

希望館では、原子力アドバイザーによる説明とスクリーニングが行われました。

日本共産党上越市議員団ニュース
No.614 2018年12月2日

連 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
絡 橋本 正幸 080-1980-9855 (三和区鴨井)
先 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)

なっていくかについては市民の声をしっかり聞くという余裕をもった取り組みを展開すべきでは」と質問しました。

さらに、「行政運営の見直しが一つの柱になっているが、産業建設グループの集約がまだ地域でくすぶっているところもある。このままで良いのか。手法だけにとどめず、組織の在り方も含めて平成32年度までにどうするのかを検討していかねければならないのでは」とも質問しました。

これに対して岩野総務管理部長は、「4年間でどこまでめざすのか明確にしていきたい。単年度ごとということになると、区切られるものもあるし、そうでないものもある。分かりやすくしていきたいが、年次計画までは予定していない」、「個別施設計画は平成32年度までに定め、その際、地域のみなさんとして協力していきたい」と答弁しました。

ひららぎ哲也の活動コーナー

ここいらの人が働けるように!

国会で、外国人労働者の受け入れ拡大が問題になっています。このことについて、厳しい怒りの声を聞きました。

三和区のある高齢女性は言います。「安倍さんは人手不足だと言って外国人を受け入れようとしているけど、働きたくても働けない人がこのあたりにもたくさんいる。人手不足なんかじゃない。給料が安くてやっていけないのが問題だ。まずここいらの人が働けるようにすることが先じゃないか!」

まことにその通りです。ハローワークには、毎日職を求める人が通っています。思うように就職できない人はたくさんいます。うまく就職できても、職場で

は長時間過密労働が当たり前になっています。

まず、働く人を大事にして、「正社員が当たり前」「8時間働けば普通に暮らせる社会」にすることが必要です。



鶏飛んだ!

清里区青柳のSさん宅の鶏です。私に驚いて、20メートルあまり飛びました。こちらがびっくりしました。